

牛牧小だより

令和6年
1月18日(木)

後期保護者アンケートについての報告

初冬の候、保護者の皆様には本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。12月には、後期の保護者アンケートをお願いし、370名(67.0%)から回答をいただくことができました。ありがとうございました。

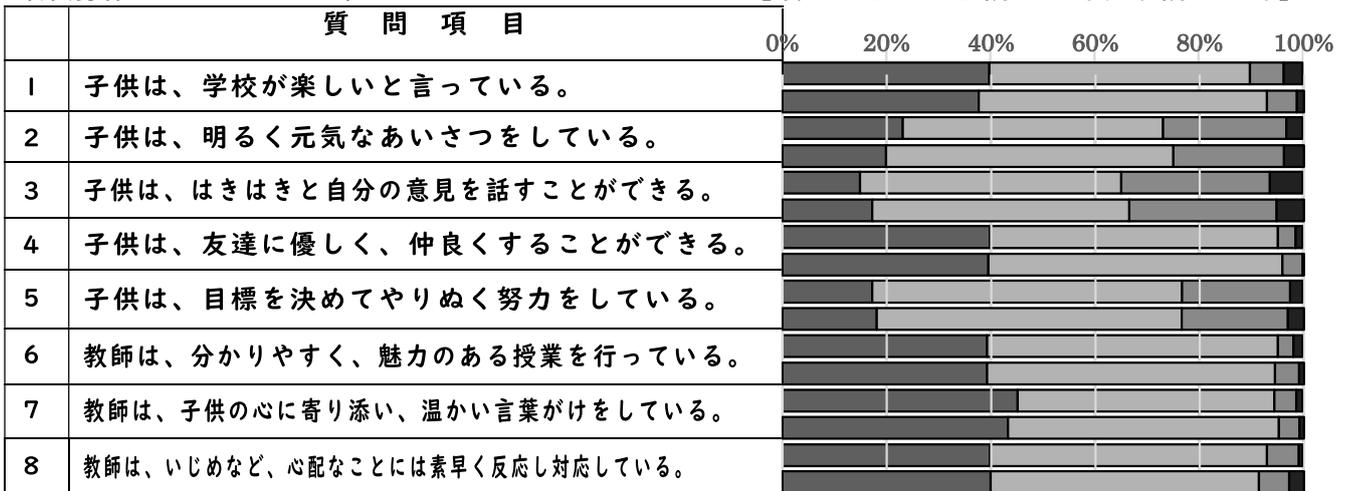
学校の指導に対して、温かいご意見や励ましのお言葉を多くいただきました。改めて、子供に寄り添いながら保護者の皆様と共に教育活動を進めていこうと教職員全員で確認したところです。

以下に、数値結果と、記入していただいたご意見や本校内の評価と共に、学校の取り組みの様子や結果、来年度の指導について説明します。



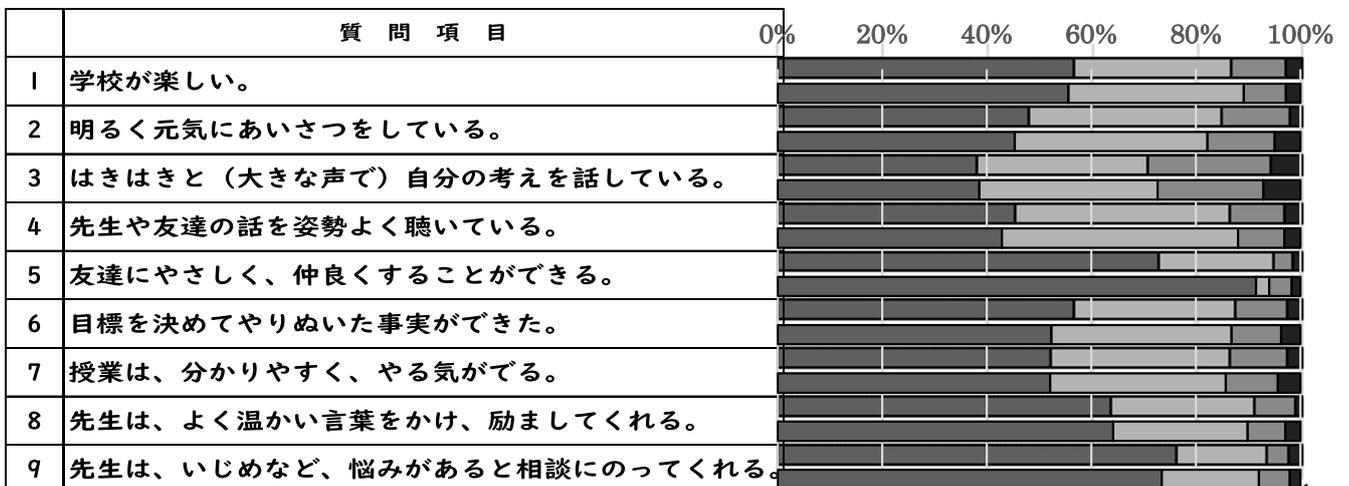
〈保護者アンケートより〉

【項目ごとに 上段：7月、下段12月】



〈児童の振り返りより〉

■十分達成している □おおむね達成している ■やや不十分 ■不十分



■とてもよい □だいたいよい ■ときどきよい ■まだまだ惜しい

本校の取り組みについて

今回の学校評価では、「いつも親身に考えてくれていて感謝している。」「細やかなところまで丁寧にみていただけていると感じている。」「子どもの頑張りをたくさん褒めてくださっている。」など本当にうれしいお言葉を多くいただきました。

以下の表は、1回目に成果としてあらわれていた評価①②と課題であった評価③④について、2回目の学校評価の伸びを表したものです。

		項 目	1回目→2回目	1回目→2回目
			◎○の評価	▲ ▲▲の評価
①	保護者 児童	子供が学校が楽しいと言っている 学校が楽しい	88.9%→92.9%↑ 86.4%→89.1%↑	
②	保護者 児童	子供は、友達に優しく、仲良くすることができる 友達にやさしく、仲よくすることができる	92.4%→93.5%↑ 93.1%→94.9%↑	
③	保護者 児童	子供は、明るく元気なあいさつをしている 明るく元気にあいさつしている		26.8%→24.7%↑ 15.9%→17.8%↓
④	保護者 児童	子供は、はきはきと自分の意見を話すことができる はきはきと大きな声で自分の考えを話している		37.2%→35.1%↑ 29.5%→27.7%↑

①②の項目に関しては、①②1回目の学校評価では、保護者も児童も同様に「とてもよい」「まあまあよい」と感じている割合が高かったのですが、今回の学校評価でもさらに評価が伸び、うれしく思っています。

③④の項目は、1回目の学校評価では、保護者と児童とが同じ項目を「まだ惜しい」(▲ ▲▲)と感じていましたが、保護者からの2回目の評価は、少し上がりました。アンケートの中にも「送迎で駐車場から門までの道を子供と歩いている時や、旗当番をしている時などに知らない子が次々と挨拶してくれる」と感想を書いていた保護者もいらっしゃいます。それに対し、児童の振り返りでは、わずかではありますが、評価が下がりました。夏以降、全校であいさつの意義を確認しながら「あいさつする」ことの心地良さを価値付け、

広げながら指導を進めてきました。また、委員会活動であいさつ標語を募ったり、ひびきあい集会の機会に「仲間を大切にする」あいさつの取り組みやあいさつの質を高める活動を進めたりしてきました。実際、校内でのあいさつの声も増え、取り組みの成果が現れてきていると職員も感じています。学校が「3つのたから」の1つとして「あいさつ」を焦点化し、重点的に指導を進めてきたことも、効果があったと感じています。しかし、他の項目と比べて、保護者も児童も「まだ惜しい」(▲ ▲▲)と感じている割合が高いことから、今後も「あいさつ」は、大きな課題です。いつでも誰にでも明るく元気にあいさつができるように、さらに、ご家庭や地域の方々と共に児童を育てていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

「自分の考えをはきはきと話すこと」については、授業の中で、ペアやグループで交流する学習活動を多く仕組んだり、自分の考えをもち、仲間にはっきりと伝えるアウトプットの学習を継続的に進めたりしてきたこともあり、わずかではありますが、保護者と児童共に評価が伸びました。特に児童は、委員会としての「話す」取り組みもあり、自分たちのがんばりを自覚できる機会があったことも評価が伸びたことにつながっていると思います。

「先生は、いじめなど、悩みがあると相談にのってくれる」の項目については、「とてもそうだ」「だいたいそうだ」と91.0%の児童が答えています。さらに「とてもそうだ」と全体の4分の3の児童が振り返っています。とても高い評価であることに喜びながら、それでも10%近くの児童が、よい評価をしていない事実があります。今後も全職員で「いじめアンケート」や日常生活の中で児童の動きに目を配り、児童の思いに早急に耳を傾け、適切に声かけをしたり指導したりすることが大切であることを共通理解し、進めていきます。

今後も、保護者の皆様のご協力とご理解をいただきながら、一緒に児童を伸ばしていきたいと思っています。

※記述していただいたことにつきましては、全職員で確認し、今後の指導に生かしていきます。ありがとうございました。